

被爆から80年

パルチコフさんの(被爆)ヴァイオリンで紡ぐ

平和への祈り

コンサート

唯一現存するこの被爆ヴァイオリンは、ロシア革命の時に祖国を離れ、亡命先の広島で被爆した、セルゲイ・パルチコフさんの大切な楽器です。

-Program- シュニトケ 古い様式による組曲より
ハイドン ピアノ三重奏 第34番 第1楽章
ショパン(ミルシテイン編曲) ノクターン第20番
スペイン民謡(カザルス編曲) 鳥の歌
バッハ G線上のアリア 他

2025年 7月17日(木) 9時45分 開演(9時30分開場)

主催:Kurinoki Music



Kurinoki Music は、ヴァイオリニストである伊藤さくらと、チェリストである グスタフ・ヴォツヒャーからなる、主にオーストリア、チェコと日本で活動する2023年夏に結成された弦楽デュオである。我々のモットーは、
“We make music for humanity.” (我々は人々が人間らしくあるために音楽をする)
ヨーロッパでプロのオーケストラ奏者として活動する傍ら、音楽家としての社会貢献を常に意識しながらより 上質な音楽を身近に感じてもらえるような取り組みをしている。

ヴァイオリン
伊藤 さくら

兵庫県立龍野高校卒業。佐渡谷とスーパーキッズオーケストラ2010年度コンサートミストレス。桐朋学園大学を経て、チェコ国立ヤナー・チェク音楽アカデミー学士課程、リンツブルクナー音楽大学修士課程を最優秀の成績で修了。2018年、チェコフィルハーモニー管弦楽団アカデミー生に選拔されプラハの春や世界各国のツアーに参加。現在、チェコ国立ブルノフィルハーモニー管弦楽団正団員。リヒテンシュタイン交響楽団常任団員。ウィーン国立音楽大学修士課程(室内楽)に在籍。たつの市音楽協会会員。

オーストリア西部のフェルトキルヒ音楽院で7歳よりチェロ、11歳よりピアノを始める。2018年ザルツブルク大学モーツァルテウム校で芸術学士号、2023年に教育学の学士号を取得。その間、ルツェルン音楽祭現代音楽アカデミー等に参加。チェロ演奏だけでなく作曲や編曲でも多数受賞。現在、リヒテンシュタイン交響楽団首席奏者、フォアールベルク交響楽団の常任団員。ウィーン国立音楽大学修士課程(室内楽)に在籍。



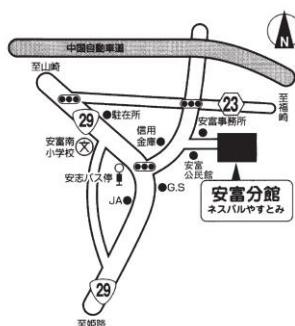
チェロ
グスタフ・
ヴォツヒャー

ピアノ
岩崎 宇紀

京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専修卒業。京都音楽協会賞受賞。第1回日本現代音楽ピアノコンクール優勝、併せてアルバン・ベルグ賞受賞。「現代の波」音楽祭、京都・若い作曲家による連続作品展、サントリー音楽財団コンサート等に招かれ、初演を含む日本人作曲家作品を多数手がける。各地でリサイタル、作品初演、様々な形態の新しい取り組みに参加している。そのかわり、アンサンブルピアニストとして演奏家との共演も続けている。たつの市音楽協会会員。

場所: ネスバルやすとみ

(姫路市安富町安志1151)



お車で越しの方は、敷地北側の
駐車スペースをご利用ください
(市立安富こども園 西隣)

入場料 無料

※座席はブロック指定
(生徒席の後方です)

問合せ先

✉ yasutomi-jhs@himeji-hyg.ed.jp
☎ 0790-66-2026